

# 県立多治見病院 緩和ケア病棟便り

2025年11月号

発行：岐阜県立多治見病院緩和ケア病棟

## 【イベント予定】

岐阜県立多治見病院 緩和ケア病棟 行事予定表



2025年 11月



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 文化の日	4 15時～ ティーサービス	5 14時～ 音楽療法	6 14時～ ハーモニカ演奏	7 14時～アロママッサージ	8
9	10 14時～ ピアノ演奏	11 14時～ ピアノ演奏(連弾) 15時～ ティーサービス	12 14時～ ふれあい喫茶	13 14時～ 讃美歌とピアノ	14	15
16	17 14時～ 音楽療法	18 15時～ ティーサービス	19 14時～ ふれあい喫茶	20 14時～ ふれあい喫茶	21 14時～三線	22 14時～アニマルセラピー(がんも)
23 勤労感謝の日	24 振替休日	25 14時～ 国芸療法 15時～ ティーサービス	26 14時～ ふれあい喫茶	27 14時～ ハーブ演奏	28 14時～ 法話	29 
30 	※病棟のイベントは、緩和ケア病棟を退院した患者さんやその家族も参加できます。 都合により参加できない場合や中止の場合もあります。お電話か以下のメールでご確認ください。 電話：0572-22-5311（内線：7493 緩和ケア病棟師長） メール：kanwa@tajimi-hospital.jp					

## 【コラム】

### 《『秋深き隣は何をする人ぞ』松尾芭蕉》

秋が深まり隣人の生活に思いを馳せる情景が描かれています。現在では隣人の生活に干渉する事はなくなりましたが、思いを馳せる情景は心温まりますね。

11月は晩秋から初冬への移ろいを感じさせる言葉が多く、『紅葉散る』などがあります。

『小 春：晩秋から初冬にかけての穏やかな暖かい日』

『冬めく：冬の気配が感じられる様子』



そして2025年も、そろそろ終盤です。今のうちに「あれやこれや」を整理したり、片付けておけば余裕で正月を迎えられると、いつも思っています。今年度も取り組んでみたいと思います。

『片付け = 収納』と思いがちですが、正しい流れがあり、4ステップで整えることが大切と整理アドバイザーのかおるこさんが雑誌に書いていました。

- ①頭の中の整理(片付けのゴールを決める)
- ②モノの整理(必要な物を選ぶ)
- ③収納(使いやすく収める)
- ④片付け(使ったモノを元の位置に戻す)



この段階を守って進める事が良いと述べています。この方法で11月の休みに取り組んでみたいと考えています。

最近朝の気温が20度を下回り、寒く感じエアコンを入れる家庭が増えているのではないのでしょうか。山を見ると木の葉が赤くなり、ノースポールなど植える前の土作りをしておきたいと、今から考えているところです。

ボランティアコーディネーター：河村銘子